

— ハラスメントの相談 —

ハラスメントかもしれないと思ったら、ひとりで悩まずに、下記のメールアドレスにメールしてください。相談者のプライバシーと意向を尊重しながら、問題の解決に取り組みます。

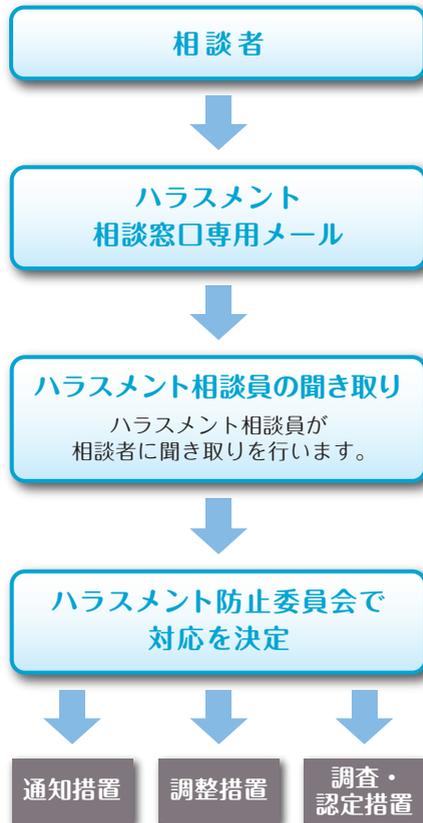
まずこちらへ

ハラスメント相談窓口
専用メールアドレス



✉ counseling@jissen.ac.jp

- *メールには、件名、氏名、学生の場合は学籍番号を記入してください。ただし、差し支えがある場合は匿名でも構いません。
- *送られたメールは、次の4名に送られます。
ハラスメント防止委員会委員長、副委員長
総務部長、総務部人事課課長
- *メールが届いた場合、相談内容や相談者の意向を尊重しながら、必要な措置を取ります。



* 通知措置

申し立てられた者に対し、申し立て人の氏名を匿名にして、文書で注意を行います。

* 調整措置

話し合いや和解、謝罪など、当事者間で問題が解決するよう努めます。また、ゼミの担当教員や授業の変更、部署や配置の変更など、就学・就労の環境を整備します。

* 調査・認定措置

ハラスメントかどうか判定するために事実関係の調査を行います。ハラスメントと認定された場合は、理事長に意見を具申します。

No ハラスメント!

実践女子学園は、
ハラスメントなどの人権侵害のない
教育研究環境を維持するよう努めています。



アカデミック・ハラスメント 教育研究上の嫌がらせ

アカデミック・ハラスメントは、教育研究上において指導的、優越的な立場にある者が、その指導を受ける者の学習や研究を著しく阻害したり、精神的・身体的損害を与えたりすることをいいます。

- ・ 学生が求めても、研究指導を行わない。授業を受けさせない。
- ・ 不当に過重な課題を課す。
- ・ 教育や指導の範囲を超えて、厳しく叱責する。
- ・ 論文作成や研究発表、就職などを妨害する。
- ・ 特定の学生に対し、情報を与えなかったり、排除したりする。

セクシュアル・ハラスメント 性的嫌がらせ

セクシュアル・ハラスメントは、相手の意に反し、相手に不利益や不快感を与える性的な言動を行ったり、性的な噂を流したりすることで、精神的・身体的損害を与えることをいいます。

- ・ 不必要に手や体を触ったり、じっと見たりする。
- ・ 望まない性的な行為を行ったり、要求したりする。
- ・ 不必要に性的な冗談を言う。
- ・ 特定個人の性的な噂を流す（事実かどうかにかかわらず）。
- ・ 容姿や体に関することをたずねたり、からかったりする。
- ・ 個人的なメールをしつこく送る。

パワー・ハラスメント 権力による嫌がらせ

パワー・ハラスメントは、優越的な立場にある者が、その権力や地位を利用して、他の構成員の人格や尊厳を侵害し、精神的・身体的損害を与えることをいいます。主には職場のハラスメントですが、学生の場合、先輩・後輩の間などで生じることがあります。

- ・ 相手の評判を落とすような悪口や噂を言いふらす。
- ・ 人前で人格を否定するような叱責をしたり、暴言を吐く。
- ・ 業務上合理性のない軽微な仕事、あるいは過重な仕事をさせる。
- ・ 仕事や情報を与えなかったり、仲間はずれにしたりする。

実践女子学園は、上記のハラスメントだけでなく、あらゆるハラスメントを認めません。

○ハラスメントにあったら

ハラスメントの被害にあったことで、自分をせめる必要はありません。ハラスメントは、あなたのせいではありません。

ひとりで悩まず、ハラスメント相談メールを送ったり、信頼できる友人や教職員に相談してください。

その際、いつ、どこでどのようなことがあったか、何をされ、何を言われたかなどについて、できるだけ詳細に記録をとっておいてください。また、加害者からのメールは消去せずに残しておきましょう。

精神的なダメージや、身体的な変調をきたしている場合には、保健センターや学生相談センターに相談してください。



○ハラスメントのない学園を作るために

ハラスメントの加害者は、多くの場合、自覚的な悪意はありません。指導のつもりだったり、場を和ます気楽な冗談のつもりだったりします。相手も自分に好意を持っていると勘違いしている場合も多く、大学やサークルや職場のためだと思っている場合もあります。

しかし、そうした場合でも、相手に不快な思いや苦痛を与えたり、傷つけたりすることがあります。とくに教職員は、そのことを自覚し、学生の立場に立って、指導にあたる必要があります。

また、もしハラスメントと思われる行為を目にしたら、できるだけ直接その人に注意をしてください。それができない状況なら、他の先生や友達、先輩、上司などとともに、問題の把握と解決に努めてください。日ごろからハラスメントを許さない環境作りが大切です。

